

横浜市議員 **かじむら 充** 市政レポート

令和4年(2022年) 1月 第41号 討議資料

プロフィール(現在の役職)

- 市会 横浜市議員 6期、温暖化対策・環境創造・資源循環委員会 基地対策特別委員会
- 自民党 自民党泉区連合支部 支部長
- その他 横浜市ボウリング協会会長、親善交流ジュニアリーグ野球連盟会長 学童野球北部球友会会長、横浜市早朝野球連盟副会長 全日本不動産協会横浜支部顧問、横浜市管工事協同組合顧問、神奈川県宅地建物取引業協会横浜西部支部顧問、(一社)横浜市地質調査業協会顧問、(一社)神奈川県測量設計業協会顧問



発行元：自民党泉区第五支部

横浜市中期4か年計画 2018~2021 中間振り返りから令和2年度までの取り組み状況

◆計画を策定・推進するにあたっての基本姿勢と認識◆

1. SDGs(持続可能な開発目標)の視点を踏まえた取組
2. データ活用・オープンイノベーションの推進
3. 地域コミュニティの視点に立った課題解決

◆ねらい◆

期間中に横浜の人口は減少が見込まれ、これまで経験したことのない社会状況を迎えることから、人口減少・超高齢社会が進展するにあたり生じる解決すべき課題や老朽化する公共施設への対応にしっかり取り組み、安全・安心な市民生活を守り、住みたいまち・住み続けたいまちを実現します。



◆中期4か年計画 2018~2021◆

平成30年第3回市会定例会において議決された、「戦略の方向性、取り組み内容」や、「政策の目標・方向性、現状と課題」を含む、2030年を展望した中長期的な戦略と計画期間の4年間に重点的に推進すべき政策を取りまとめ、政策を進めるにあたり土台となる行財政運営を示した計画です。

2030年を展望した、横浜の持続的成長・発展を実現するための6つの戦略

戦略1

力強い経済成長と文化芸術創造都市の実現

戦略2

花と緑にあふれる環境先進都市

戦略3

超高齢社会への挑戦

戦略4

人が、企業が集い躍動するまちづくり

戦略5

未来を創る多様な人づくり

戦略6

未来を創る強靱な都市づくり

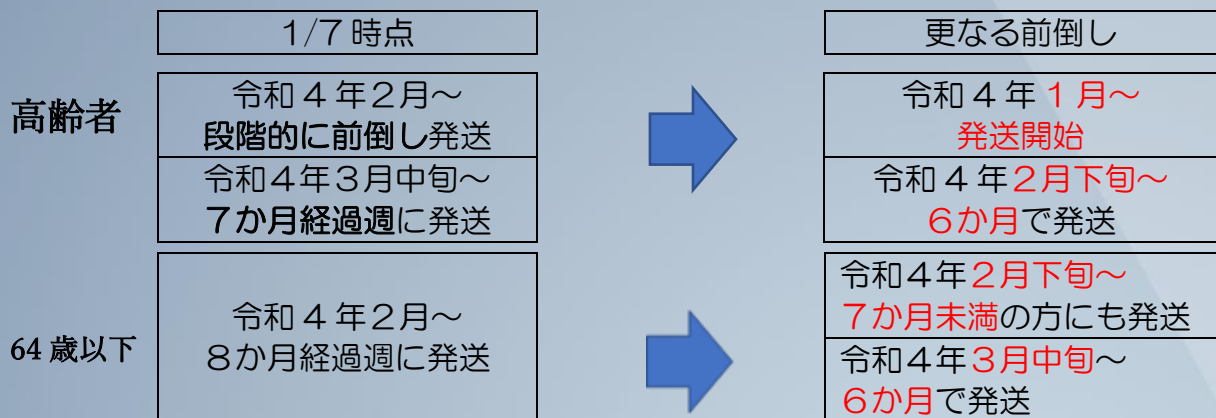
38の政策 多様な分野の多岐にわたる課題を解決する38の政策
行財政を進めるにあたって土台となる持続可能な行財政運営の取り組み



Mitsuru の pickup news

新型コロナウイルスワクチン追加接種（3回目接種）のさらなる前倒しについて国から接種間隔の前倒しに関する新たな方針（厚生労働省事務連絡（令和4年1月13日付））が示され、横浜市では高齢者接種のさらなる前倒し及び64歳以下の方々の接種前倒しを決定しました。

- 個別通知（接種券）発送時期のさらなる前倒し
概要※接種券発送時期（例：「6か月で発送」等）は2回目接種日から起算



2 対象者ごとの接種方針（令和4年1月20日時点）

対象者 対象者数	横浜市の方針
高齢者（65歳以上） 約86万人	<ul style="list-style-type: none"> 1月31日 接種開始 2月21日までに対象者（2回目接種から6か月経過：約83万人）（※2）全員に個別通知発送・接種（※3）
一般（64歳以下） 約190万人	<ul style="list-style-type: none"> 2月下旬 接種開始 3月14日までに対象者（2回目接種から6か月経過：約85万人）全員に個別通知発送・接種（※3）以降は6か月経過時に接種可能
高齢者施設入所者等 約8.5万人（※1） （約1,000施設）	<ul style="list-style-type: none"> 12月10日 接種開始 2月中の接種完了を目標

- ※1 高齢者・一般の対象者数に含まれます。
- ※2 高齢者施設入所者等の対象者を含みます。
- ※3 接種券が届いた方から接種が可能です。

経験と実績と信頼の横浜市議員

かじむら充事務所

office@m-kajimura.com

ご意見お待ちしております



〒245-0013 横浜市泉区中田東 3-19-5 TEL 045-806-1051 FAX 045-806-1053